

平常時の確認事項

- 自宅の状況を確認 自宅の危険性についてハザードマップから確認しましょう。

河岸浸食は、河川の流れにより河岸が削られ土地が流出箇所です。
自宅が河岸浸食のエリアにある場合は立ち退き避難が必要です。
茅ヶ崎市では平太夫新田の一部に該当箇所があります。

浸水深 : 1.0m~3.0m未満 浸水継続時間 : 1日以上3日未満 自宅が河岸浸食のおそれがある区域にある はい いいえ

- 避難する場所 実際に避難した場合、どのような場所なら避難生活ができるかを考えましょう。

浸水域外の避難所 浸水域外にある親戚・知人の自宅 近くの頑丈な建物 自宅の浸水しない場所（2階など） その他

避難する場所 : 西浜中学校 避難する場所までの移動時間 : 15 分.

- 避難する場所までの交通手段 交通手段 : 徒歩

- 避難する際に 支援してくれる人 名前 : 電話 :

気に掛ける人 名前 : 神奈川 花子（隣のおばあちゃん） 電話 : 0467-〇〇-〇〇〇〇

- 避難を開始するタイミング タイミング: 避難準備・高齢者等避難開始が発令された時

●必要な物を準備

- | | | |
|-------------------|-------------|-----------------|
| ・非常用持出袋 | ・持病薬、お薬手帳 | ・タオル、ウェットティッシュ |
| ・身分証明書（運転免許証）のコピー | ・軍手 | ・携帯電話（充電器を含む） |
| ・緊急時の家族、親戚、知人の連絡先 | ・雨具（レインコート） | ・携帯ラジオ（予備電池を含む） |
| ・非常食、飲料水 | ・着替え（下着を含む） | ・懐中電灯（予備電池を含む） |



ポイント

「どのような施設への避難が自分にとって必要か」ということを考え、実際に避難するために「どこへ」、「誰と一緒に」、「どれくらいの時間で」、「どのような手段で」、「何を持って」避難するかを考えましょう。

気象・行政の情報

避難のポイント

3日前

○台風予報

○台風に関する県の気象情報

- 実際に避難するために必要なことを考えましょう。

- | | |
|----------------|------------------------|
| ・テレビ等で天気予報を確認 | ・携帯電話の充電 |
| ・避難場所、避難経路の再確認 | ・大切なものを2階に上げる |
| ・家族の予定の確認 | ・家の周りの側溝の清掃 |
| ・非常用持出袋の再確認 | ・家の周りにある風に飛ばされそうな物の片付け |
| ・持病薬の準備 | ・自宅の浸水しそうな箇所に土のうの設置 |



ポイント

「1階が浸水する場合は物を2階に上げる。」、「薬などの必要なものを準備する」、「ペットを親戚に預ける」など、必要な行動をまとめましょう。

24時間前

○大雨・洪水注意報

避難準備・高齢者等避難開始を発令
(緊急速報メール)

18時間前

○大雨・洪水警報

避難勧告を発令（緊急速報メール）

- 避難する際の注意点を考えましょう。

- | | |
|-----------------|------------------|
| ・非常用持出袋を持って避難 | ・川の水位をインターネットで確認 |
| ・近所の人に避難することを連絡 | ・戸締まり、電源ブレーカーを切る |
| ・動きやすい服、靴を履いて避難 | ・おじいちゃんは杖を持って避難 |



ポイント

避難する場所・距離などにより避難するタイミングは異なります。自宅の外に避難する場合は雨が強くなる前には、避難を開始しましょう。

12時間前

○大雨特別警報(緊急速報メール)

避難指示(緊急)を発令
(緊急速報メール)

6時間前

○台風上陸

1時間前

○相模川が氾濫危険水位に到達
(緊急速報メール)

○相模川が氾濫
(緊急速報メール)

ここまでに避難を完了

- 避難が完了していない場合は、直ちに避難を開始してください。外に避難することでかえって命の危険がある場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で、安全を確保してください。

- 自分の状況を家族や親戚などに連絡しましょう。

■家族や親戚の情報

名前	電話番号	必需品	昼の居場所	備考
例) 防災 太郎	090-****-****	血圧を下げる薬	デイサービス	足がけがしている
茅ヶ崎 一郎	090-****-****	メガネ	会社	通勤時間30分
茅ヶ崎 友子	090-****-****		自宅	
茅ヶ崎 二郎	090-****-****	喘息の薬	西浜中学校	
茅ヶ崎 太郎	0467-***-***	持病薬、お薬手帳	デイサービス	杖が必要

平常時に考えておく時期

雨風が強くなる前に行う時期

避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期